

# 平成24年度学力向上に向けた取組

函館市立

潮光中学校

学級数

4

視点1：アプローチの視点に基づいた、「組織的」で「つながり」（学びの連続性・学校内外の連携）をもった取組

重点教育目標

『基礎・基本を確実に身につける生徒の育成』

A 各教科・領域等における系統性や、他の教科・領域等との関連に配慮する

B 長期的な見通しをもって、学習内容を確実に定着させる

C 校内研究の進め方を見直す

D 授業公開や外部への公開・発信を生かす

## 取組の概要

### 1 取組のきっかけ

今年度から学習指導要領が完全実施され、この中には「生きる力」を育む大きな理念が提唱されている。あわせて、渡島管内教育行政推進基本方針を受け、本校では、重点教育目標を「基礎・基本を確実に身につける生徒の育成」とし、長期的な見通しをもって学力の定着・向上に取り組んでいる。

### 2 取組の位置付け

教務部が中心となり教育課程および日常の教育活動の見直し、改善・充実を図っている。

### 3 取組の方法

学習内容の確実な定着、および学力の向上に向けた取組として、

- ・毎日の朝読書の実施と家庭における読書習慣の定着への声かけ。
- ・数学科における T.T の導入により生徒の課題定着への支援。
- ・放課後学習の実施を通して、課題定着や弱点克服を図る。
- ・長期休業中の学習会の開催。
- ・チャレンジテスト、トライやるウィークの活用
- ・家庭における学習習慣や生活習慣の定着に向けて家庭学習課題の提示や学校・学級・保健だより等を通じて「早寝 早起き 朝ごはん」の声かけを行っている。
- ・近隣小学校との授業交流を実施し、入学後、スムーズに学習ができる環境をつくる（英語等）

また、上記CおよびDに関連して

Cでは、校内研究のテーマを

「確かな学力を育成するための学習活動の充実」

～基礎・基本を確実に身につけるための授業の工夫～

とし、きめ細やかな指導の工夫・改善の取組を通し学力の定着を図っている。

Dでは、11月に「地域公開授業研」を予定しており、学校の取組を地域に発信するとともに側面から学校の取組を見つめ直す機会としている

## 取組の成果と課題等

### ○ 取組の成果

#### (1) 学習内容の確実な定着，および学力の向上に向けた取組として

- ・朝読書の定着が見られ読書習慣も身につくつつある。
- ・数学科における T.T の導入により生徒の学力向上に向けた成果が徐々に見られる。
- ・放課後学習の実施を通して，生徒から弱点克服を図る意欲が感じられた。自主的に放課後学習を申し出てくる様子も見られる。
- ・長期休業中の学習会の開催，チャレンジテスト，トライやるウィークの活用により学習の機会を拡充することができた。
- ・家庭における学習習慣や生活習慣の定着に向けて家庭学習課題の提示や学校・学級・保健だより等を通じて「早寝 早起き 朝ごはん」の声かけを行っている。
- ・近隣小学校（戸井西小学校）に出向いて授業を実施させていただき，入学後，スムーズに学習を行うための心構えを持たせる取組を行った。（英語科）

#### (2) 研究を通じた取組として

- ・校内研究テーマ「確かな学力を育成するための学習活動の充実」  
～基礎・基本を確実に身につけるための授業の工夫～  
に基づき，10月18日（木）校内研究会を開催，英語科の授業を行いテーマの検証に迫った。
- ・11月5日（月）地域公開授業を実施。学校の取組を地域に発信することにより，地域から学校に対する多くの評価をいただくことができた。

#### (3) 地域との連携

- ・地域の方を講師として招いたり，生徒が出向き，地域住民・施設・店舗との交流をとおして，学習内容の深化・拡充をねらう取組を行った。
  - 家庭科における「郷土の料理」の取組
  - 家庭科における「保育実習」の取組
  - 美術科における「陶芸」の取組
  - 体育科における「相撲」の取組
  - 総合的な学習の時間における「職業体験学習」の取組

### ○ 教育課程検証の方法

#### (1) 評価・準備委員会の開催

- ・「教育課程の編成」について，今年度の見直しおよび次年度に向けた作成業務を行う。